

相馬  
ゆうこの

# 南千住レポート

区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627  
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp  
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階  
☎・FAX:3807-4192



まちづくり、  
くらしの情報  
を届けます



・HP→  
・X(旧ツイッター) @m1010\_yuko  
・araken-nan.jugem.jp

## 児童・生徒数が変化～教育環境の整備を

今年度、小学校新入学の区内の学齢児童数は1,556人。国立・私立や区外進学もあり、区立小への進学は1,442人（昨年比33人減）、南千住地域では403人（同59人減）です。



三瑞小、今年も  
100人超え

児童数はピークを過ぎて落ち着きつつあり、特に汐入東小で減少に。

一方で、瑞光小、三瑞小の学区  
域では引き続きマンション建設で児童転入もあり、

### 【南千住地域の小中新入学の状況】



教室不足も心配  
です。区内小学  
校24校のうち、  
児童数は汐入小  
が最多、2番目  
が三瑞小です。

荒川区は学校

|     | 新入生（昨年度）  | クラス数  | 1クラス<br>あたり人数  |
|-----|-----------|-------|----------------|
| 瑞光  | 88 (99)   | 3クラス  | 29～30人         |
| 二瑞  | 23 (39)   | 1クラス  | 23人            |
| 三瑞  | 102 (109) | 3クラス  | 34人            |
| 六瑞  | 17 (27)   | 1クラス  | 14人<br>(3人は特支) |
| 汐入  | 111 (119) | 4クラス  | 27～28人         |
| 汐入東 | 62 (69)   | 2クラス  | 31人            |
| 計   | 403 (462) | 14クラス | —              |

選択制を実施していますが、地域ごとの実情を踏  
まえ、今後の教育環境整備が必要です。

南二中5クラスに  
生徒増の対応は

区立中学の新入生（夜間  
除く）は1,117人（昨年比66  
人増）、南千住地域は405

|     |           |       |        |
|-----|-----------|-------|--------|
| 第一中 | 93 (102)  | 3クラス  | 31人    |
| 第三中 | 147 (147) | 5クラス  | 29～30人 |
| 南二中 | 165 (132) | 5クラス  | 33人    |
| 計   | 405 (381) | 13クラス | —      |



人（同24人増）です。特に南二中で33人増となり、開校以来初め  
て一学年5クラスに。学校選択制で区域外から希  
望する生徒だけでなく、三瑞小の児童増が時間と  
ともに南二中に移行してきています。

今後、南二中で5クラスの学年が続けば、教室、校庭の確保など現場  
の対応が大変。区も「18～19クラス（1学年6～7クラス）まで増える」  
ことも想定しており、区として現場の声を聞き、対策が必要です。

地域で育ちあう  
学校づくりを

学校は本来、地域生活の中心です。区域外選択は小  
16%・中13.6%で、今年度は峡田小と第四中の2校が抽せんに。希  
望しても入れなかった子どもも3名います。子どもたちの自主性を活かすとともに、様々  
なつながりの中で地域で育ちあう学校生活を大切にしたい。





# 「省エネ家電助成、2～3月購入は使えない？」

荒川区の省エネ家電助成について、こんなご意見が。

「助成を利用しようと申請したのですが、購入が3月だったため不交付になってしまいました。対象が『4月1日～翌1月31日までの間に購入された製品』で、2月・3月は対象外とのこと。冷蔵庫の故障で買い替えなど、その時にどうしても買い替えなくてはいけない場合もあると思います。もっと使いやすくしてほしい」



区では、エアコン又は冷蔵庫を省エネ製品へ買い替える際に、購入費の一部助成を実施。購入後の申請となるため、年度内に手続きが終わるよう製品の購入期限を「4月1日～来年1月31日まで」としています。しかし、決算期の安売りやモデルチェンジで旧製品の値下げなどもあり、一般的には2～3月の購入も少なくなく、区へも同様の意見が届いているようです。

省エネ促進のためにも、2～3月に購入した方も補助申請できるように、申請期間の延長などを検討してもいいのではないのでしょうか。区もみなさんの声を受けて「見直しの方向で検討したい」とのことです。改善の進捗などまたお知らせします。

## 省エネ家電買い替えで 最大5万円を補助



補助は、省エネ基準を満たした製品が対象です。年度内はどちらか1回・1台のみですが、今までに同助成を受けたことがある方も利用できます。

今年度の受付は5月1日(水)から、購入後の申請受付となりますので、保証書、納品書等の保管を忘れずに。購入時に対象機種の確認をお店で必ず行ってください。通販でも可能ですが、地元の電気店でぜひご相談を。申請方法などの詳細はお問合せ下さい。

【問合せ】荒川区環境清掃部 環境課「省エネ家電助成事業担当」 ☎03-5811-6463

### ※省エネ家電助成 (受付は5/1～)

対象：リサイクルを伴う買い替えで、4/1～翌1/31の間に購入した製品

(新規購入・事業用は対象外)

- ・エアコン…省エネ基準達成率100%以上
- ・冷蔵庫…省エネ基準達成率105%以上

助成率：本体購入費用の4分の1

(区内購入…上限5万円 / 区外購入…上限3万円)



HPIは  
こちら



## 〈法律・生活相談〉

### 5月の定例法律相談日は 9日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後15時に法律事務所(北千住)でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

# カラスのごみ被害どう防ぐ？都市の暮らしの課題も

カラスによるごみの散乱被害が、南千住でもなかなか無くなりません。ごみの出し方が守られていないなどの問題もありますが、防鳥ネットをかけても隙間からごみをつまみ出す様子も。さらにカラス対策の工夫と、暮らしのあり方も問われています。



ネットがない集積所も

**カラスの鳴き声で被害が減少** 足立区では昨年、カラスが

近づくと自動で、カラス同士が危険を知らせる鳴き声が流れる装置「クロウ（カラス）コントローラー」を、被害の大きいごみ集積所に試験的に設置。



「クロウコントローラー」とは、天敵である猛禽類が近づいた時に「この場所は危険」とカラス同志で知らせる鳴き声があり、それを流して、カラスが近づかないようにします。

昨年6～9月の3か月間5か所のごみ集積所に設置したところ、被害が減ったとの評価も。また、鳴き声が聞こえることで、ごみを出す人も「ネットの中央にごみを出す」ように気を付けるなど、意識向上にもつながったそう。足立区は今後、要望があれば「クロウコントローラー」の貸し出しを行うとしています。

## 都内のカラスは4分の1に減少

都環境局によると、2001年に都内におよそ36,000羽いたハシブトガラ

ス等は、現在はおおよそ9,000羽で4分の1に減少。専門家は、都が2001年以降すすめてきた都心部での①駆除②巣の撤去③ごみ対策の効果が出ているとしています。

**駆除、撤去で生態系に影響も** 鳥獣保護管理法により、許可なく卵や



ヒナを捕獲・傷つけることは禁止されていますが、4・5月

の産卵期後に人やペットが威嚇・襲われることもあり、区としても巣の撤去などの対策を実施しています。（ご相談は生活衛生課 03-3802-3111・内線422へ）

一方で「人為的な駆除によって、自然の生態系に影響が出るおそれがある」との指摘も。カラスの生息数はエサの有無に大きく影響されるため、私たちが生ごみの管理などをしっかり行うことが大切。また、巣作りの材料になる針金ハンガーなどが持ち去られないようにお気をつけ下さい。

里山での熊・鹿など野生動物の被害が報道されていますが、都市でのカラスなどの繁殖は、食品の大量廃棄・放置による人間の責任が大きい。人間と動物のお互いの適切な距離を保ち、共存できる環境を考えたい。



# 4月18日は「尾久初空襲の日」～語りつぎたい

第二次世界大戦で、本土への米軍の初空襲を受けたのは荒川区だということをご存じでしょうか。



**死傷者58人、全焼48戸** 1945年(昭20)3月のアメリカ軍の東京大空襲に先立ち、真珠湾攻撃から4か月後の1942(昭17)年4月18日正午過ぎ、B25が飛来し初の本土空襲がありました。被害は荒川区尾久町8・9丁目(現在の尾久橋付近)で、爆弾3個・焼夷弾1個が投下。目標は軍需工場の旭電化だったそうで、当時の記録によると死者10人・重傷者34人・軽傷14人と計5

8人が被害をうけ、建物も全焼43戸・半焼壊14戸、全壊9戸に。

落下地点では直径10m・深さ5mの穴が空き、上下水道やガス管も破壊。当時、干潮で隅田川の水が使えず消火に苦勞したそうです。



**語られなかった空襲体験** いまでは「尾久初空襲」と呼ばれていますが、当時は、言論の取り締まりや軍部の意図的報道もあり、地元では長く空襲について語られることはありませんでした。現在は「尾久初空襲を語り継ぐ会」が戦争の悲惨さを伝える活動をしています。戦後79年が経ち、戦争を体験された方々のお話を聞く機会も限られており、平和の大切さを語り継ぎたい。そして、世界中の子どもたちに平和な空を取り戻したい。

## メトロ南千住駅の架線に…



19日午後、日比谷線南千住駅の架線に支障あり、約1時間の運転見合わせに。ビニールひもが絡まっていたそうですが、どこから飛んできたのか？

## 5/7～都営住宅の申し込みがあります

申込書配布は15日(水)まで。区内の募集住戸については、次回お知らせします。



**ご意見・ご質問頂きました** ○メールで「荒川区が23区で一番介護保険料が高いと聞き、何故?なんとかならないのでしょうか。」とご質問が。介護保険料は、3年ごとに自治体ごとの必要な介護サービスの総量を予測し、それに基づいて決定します。「高齢者が多い」ことや「ひとり暮らしで特養ホームなど施設入所が必要な方が多い」自治体が、比較して保険料が高くなります。荒川区だけでなく、全国で高齢化・ひとり暮らしがすすみ、自治体まかせでは、介護制度が成り立たなくなります。このままでは、少子化対策も高齢化対策も展望ありません。根本的に転換したい。

